

平成15年度 文学部 授業計画表[syllabus]

科目名 日中比較文化論 (英文名) Comparative Studies on Japanese and Chinese Cultures	4単位	(ふりがな) ふじた りな 担当者 藤田 梨那 e-mail rfujita@kokushikan.ac.jp
授業のねらいと概要: 唐代伝奇、「剪灯新話」中の数編と芥川龍之介の「酒虫」「奇遇」、中島敦の「山月記」を読み、比較分析し、日本近代文学に中国文学がどのように影響を及ぼしたかを探る。		
教科書: 唐代伝記、剪灯新話をコピーする。芥川と中島敦の作品もコピー		
参考図書:		
評価法: レポート(春・秋期)、小テスト		
具体的評価方法等:		

【授業計画】

回 数	講 義 テ ー マ と 概 要
第1回	比較文学の目的、方法、歴史について紹介、本講座の研究対象、目的を説明する。
第2回	教材準備
第3回	「人虎伝」と中島敦の「山月記」を紹介
第4回	「人虎伝」を読む 訓読と解説
～	
第10回	
第11回	「山月記」を読む
第12回	「山月記」と「人虎伝」を比較分析する。
第13回	「山月記」と「人虎伝」を比較分析する。「人虎伝」に対する中島の捉方を分析する。
第14回	「酒虫」と芥川の「酒虫」を紹介
第15回	「酒虫」を読む 訓読と解説
第16回	「酒虫」を読む
第17回	芥川の「酒虫」を読む 両作品の比較分析をする。
第18回	〃
第19回	「酒虫」に対する芥川の捉方を探る。
第20回	「渭塘奇遇記」を読む。 訓読と解説
～	
第25回	
第26回	芥川の「奇遇」を読む 両作品の比較分析
～	
第28回	
最終回	補修